

開催地と周辺のご案内

宿泊地 戸倉上山田温泉

戸倉上山田温泉は、千曲川の清流を挟んで、東に戸倉温泉、新戸倉温泉、西に上山田温泉と三つの温泉を総称しています。明治時代より、善光寺詣りの精進落としの湯として、県内屈指の温泉街を形成してきました。戸倉上山田温泉は、50以上の源泉が掘り起こされ、豊富な湯量で銭湯でさえも温泉を掛け流す贅沢さ。しっとり肌をやわらかくし、美人の湯としても知られる泉質は無色透明の単純硫黄泉がほとんどですが、やや薄緑がかっていたり、湯の花や気泡を含んでいるものもあります。7つの外湯、足湯、そして夜はネオン街広がり、風情ある昭和の時代を感じられる地として地元はもとより県外の方々の憩いの場所となっています。



2日目地域理解研修 長野市松代

真田十万石の城下町として知られる松代は、長野市の南東部に位置し、三方を山に囲まれながら、千曲川のほとりにたたずむ小さなまちです。古代から、戦国、江戸、明治大正、戦前戦中に至るまで、それぞれの歴史文化がまるで地層のようにぎっしり積み重なった歴史ワンダーランドです。特に、江戸時代、真田信之が江戸幕府の命により上田から松代に移封され、松代藩初代藩主となって以来250年間、真田十万石の城下町として、真田氏が十代にわた



って統治してきました。そのため、松代城、真田邸、文武学校などの文化遺産や歴史的まち並み、そして真田の伝統文化が今日まで色濃く残っています。また最近ではNHK大河ドラマ『八重の桜』に登場した佐久間象山の出身地としても注目されています。

この他足を延ばせば・・・

車の場合1時間ほどで、長野市善光寺、葛飾北斎が逗留した栗のまち小布施町などに行くことができます！！
この時期、りんごやぶどうなどの最盛期。帰りに北信濃くだもの街道(須坂市～小布施町～中野市)に寄っていただくのもお勧めです。